

■ CSRへの取り組み

C O R P O R A T E S O C I A L R E S P O N S I B I L I T Y

当社はCSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)に、グループを挙げて取り組んでいます。2004年4月1日には、CSRへの取り組みを強化・推進するため「CSR推進室」を設置。「カシオ創造憲章」を規範とし、コンプライアンス(法令遵守)や企業倫理の徹底、社会貢献などのさらなる積極的推進を図ります。

カシオ創造憲章

当社は経営理念である「創造 貢献」を社員一人ひとりが実践し、社会に対して責任ある言動を取るための規範となる「カシオ創造憲章」を2003年6月に制定。同年12月に各章の具体的な行動基準を記した「カシオ行動指針」を加え、ホームページで社外公開いたしました。

- 第1章 私たちは、独創性を大切にし、普遍性のある必要を創造します。
- 第2章 私たちは、社会に役立ち、人々に喜びと感動を提供します。
- 第3章 私たちは、プロフェッショナルとして、常に誠実で責任ある言動を貫きます。

また、人権の尊重や公私の分別、環境保全、社会貢献など、社員が日常の活動において守るべき条項を記した「カシオ倫理行動規範」も同時に公開し、良識ある行動を貫くことを宣言しています。



主な具体的活動

学術振興活動

創業者の故・樫尾忠雄は計算機の開発資金の不足に悩まされた創業当時の苦勞から、1983年に「カシオ科学振興財団」を設立。年1回の選考により助成対象を決定し、次の世代を担う科学研究への支援を積極的におこなっています。

地域貢献活動



学校の校外授業の一環としての工場見学を提供する「万人の工場見学プロジェクト」。2004年2月20日、最初の工場見学が甲府カシオ(株)にておこなわれ、小学生のみなさんに自らの手で電卓を組み立てる体験学習もしていただきました。見学者万人の達成めざして、4月から12月の間に27回の見学実施を予定しています。



研究開発拠点の羽村技術センターの最寄り駅・JR小作駅の駅前広場には、イベントなどに活用できる多目的エアドームの設置にあたり寄付をおこない、地域振興に貢献しています。

環境保全活動

当社は「カシオ環境憲章」とこれに基づく「環境基本方針」を定め、具体的なテーマと施策を「カシオ環境ボランティアプラン」として策定。このうち、数値目標と実行期限を明確化した「カシオグループ環境行動目標クリーン&グリーン21」を制定し、グループ全体の行動計画として推進しております。また、必要に応じ目標の改定をおこなっています。製品においては、環境適合設計アセスメントを実施し、基準を満たした製品を「カシオグリーン商品」として認定することで、消費電力の削減や有害物質の廃除、分解容易性の向上などに取り組んでいます。また、情報機器本体や消耗品などの回収とリサイクル、包装材の削減および環境負荷の少ない素材・材料の選択、製品の生産・配送の効率化に取り組み、グループ全体での環境保全に力を注いでいます。